

補助事業番号 26-2-046
補助事業名 平成26年度 作業所の建築 補助事業
補助事業者名 一般社団法人 シュタイナー療育センター

1 補助事業の概要

(1) 事業の目的

シュタイナーの社会セラピーの思想を実践する場所として、熟練の木工職人を職業指導員とした木工工房を開所した。

外壁、内壁、床にふんだんに木材を使用した木造の暖かみのある作業所で、知的／身体に障がいのある方達が快適に働くことができ、一人一人が技術を習熟させ、美しいものを作り出していく場とした働く場所づくりを目的とする。

この作業所の建設によって、地域の障がい者の就労場所不足の解消を目指すとともに、質の高い製品の制作によって働く喜びを感じられる場所となることを目指す。

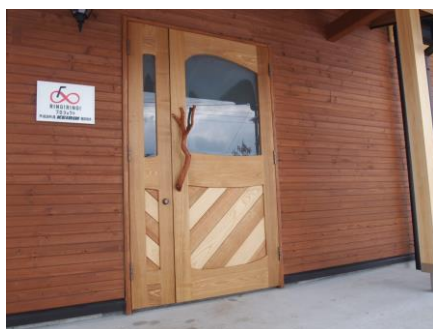
※社会セラピー：障がい者を一人一人のユニークな存在として、必要な助けを得ながら地域の中で生きていける社会を目指すインクルージョンの考え方を基本とした思想

(2) 実施内容

就労継続支援B型作業所「森の工房」の建築

(URL)<http://steiner-ryouiku.net/info/258.html>

シュタイナー社会セラピーを実践する作業所です。熟練の職人を職業指導員として、質の高い木工製品を生産しています。木の温もりに溢れた暖かい工房から、障がいのある方達の仕事で玩具を中心としたたくさんの製品が生まれます。



正面玄関＋標識：職人の手による特注の玄関扉。引き手は地元の木材を利用



外観：高台の地形を生かし、東側に大きく窓を採った明るい工房



建物内部：心と体に暖かい木造の作業場



初度調弁：

木屑や長材も燃焼可能な薪ストーブ

作業を効率的にする収納棚



間違えにくいよう材質2種用いた無垢材のロッカー

西側の窓から北アルプスを臨む

2 予想される事業実施効果

近隣の福祉的就労を希望する方々、支援者の方々からの注目を頂いており、地域の特別支援学校や就労移行支援事業者、保健センター、社会福祉協議会からの利用希望者のご紹介を定期的に頂いている。

仕事を通して社会に関わり、成長していきたいと願う障がいのある方々の働く場所として、様々な方の就労を受け入れていけると見込んでいる。また、ソーシャルインクルージョンを目指すシュタイナーの社会セラピーを実践する日本でまだ新しい作業所としても全国から注目頂いており、今後様々な治療教育の研修会を本事業で完成した作業所にて行い地域、そして日本の障がい者福祉の充実と発展に寄与できると思われる。

3 印刷物等

本事業に係る印刷物等

シュタイナー療育センターかわらばん（機関紙）





(URL) 夏号 <http://steiner-ryouiku.net/info/264.html>

冬号 <http://steiner-ryouiku.net/info/266.html>

4 事業内容についての問い合わせ先

団 体 名： 一般社団法人シュタイナー療育センター

(フリガナ) イッパンシャダンホウジン シュタイナーリョウイクセンター

住 所： 〒399-8501

長野県北安曇郡松川村685番地1

代 表 者： 代表理事 松田敦子 (フリガナ) マツダアツコ

担 当 部 署： 森の工房 (フリガナ) モリノコウボウ

担 当 者 名： 指導員 石岡享子 (フリガナ) イシオカキョウコ

電 話 番 号： 0261-85-0014

F A X： 0261-85-0014

E - m a i l： steinerryouiku@zd.wakwak.com

U R L： <http://steiner-ryouiku.net/>